

「見える安全活動」報告書

報告日 平成 年 月 日

[活動のタイトル]	仮設動力盤・分電盤取扱いの見える化			<見える化の分類>
[現場名・作業所名]				危険性の見える化
[支店名]	[所属部課名]	[現場代理人氏名]	[実施期間 年 月～ 年 月]	
			年 月～ 年 月予定	

<活動の概要>

- 目的(課題)
これまで仮設動力盤・分電盤での使用において、感電の危険の問題があった。
- 手段(実施内容)
そこで、使用・取扱いを写真、説明、注意事項付で現地表示することで見える化した。
- 効果(実施内容によって期待される効果)
取扱い方を見える化することで、作業員の使用意識が明確になり、感電防止の課題の改善が期待される。
- 結果(活動の成果)
電源を使用する作業員の取扱い方法が見える化したことで、課題の感電事故防止が解決した。
また、課題の他に、電気関係の面で知識が向上した。竣工近くまで継続する予定。

品環安部長	技術部長	技術課長	現場所長

＜活動の詳細内容＞

[活動のタイトル]

仮設動力盤・分電盤取扱いの見える化

動力盤へ接続前、接続後に確認！

① ケーブル、使用機器を確認



ケーブル拡張の劣化
ケーブルの絶縁が劣化していないか？
アース線が断線していないか？



行先表示・
持込許可証・
点検表はあるか？

② 接続する場所を確認



既にケーブルがやぶれ
かかっている場所へ使用
しないこと
(抜くや禁止！)
接続する場所の
ブレーカーOFFを
確認すること

③ 誤接続、締め付けに問題が無いか確認

・電源端子に誤ってアース線を接続していないか？
・締めが緩くないか？(ケーブルを挿すって接続部が動くとかNG)



電源線が2本の溶接機は
アース線を余った電源端
子への誤接続が多いので
注意！！



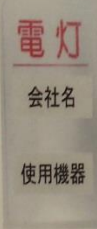
電源端子接続部がケー
ブルと一緒に左右に動くよ
うなら再度締めを行う。
※ 締めすぎると
発火の危険性有り！！

分電盤を使用する前に確認！

① 行き先表示を付ける



会社名、機種を明記



② ELB(漏電遮断機)の点検



テストボタンを押す

ブレーカーがOFFになったらOK

③ 電動工具の点検を怠らず！

・重絶縁もしくは
3Pプラグであるか？



二重絶縁マークを確認

・ケーブルの絶縁
不良はないか？



・持込許可証・点検表
の記入を忘れずに！



持込許可証 日常点検表